

大富中通信 桜桃

東根市立大富中学校だより

第 7 号

令和3年12月10日

学習成果交流会

11月5日（金）

<ねらい>

自ら課題を設定し、解決するための適切な情報を集め、自らの言葉で説明することができる。

※総合的な学習の時間（総合響）を通して、学習指導要領に示される「学習の基盤となる資質・能力」①～③を身に付けることができるように学習をしてきました。その成果を発表する場が学習成果交流会です。

①問題発見・解決能力 ②情報活用能力 ③言語能力

全員が校内 14 か所に分かれ、生徒一人ひとりがプレゼン形式で発表する人、発表を聞く人両方を体験し、①～③の力を身に付けました。その時の様子をご覧ください。



生徒の主な発表テーマです。

- 世界に貧困の人がいる理由～貧困の影響について
- ビデオ通話の欠点から学ぶ話の聞き方
- なぜ人は音楽を聴くことで感情に変化が出るのか
- なぜなくなる？男女格差
- 銃の歴史
- すべての人が健康な暮らしを送るにはどんな対策が必要か
- 音楽の人の脳への影響
- 人の感情
- チョコレートについて
- なぜLGBTの理解が日本は乏しいか
- 性同一性障害について

クロージングセレモニー（学習成果交流会）

クロージングセレモニーでは、日頃、校内の部活動と同様に、一生懸命活動している校外活動の生徒の発表を鑑賞しました。授業を終えてから、学校で活動をする生徒、学校以外の場所で活動をする生徒、どちらも「学びたいこと」「身に付けたいこと」に向かい、それぞれの放課後の時間を過ごし、「探究」を実践しています。



ダンス2年：石井芙礼彩さん



フルート2年：齋藤ひなたさん



空手1年：青木希龍さん



ピアノ1年：佐藤悠月さん



大富農業カンパニー
沓澤魁良さん・赤塚奏音さん

○総合響では、生徒が「興味のあること」を、調べていくうちに、「もっと知りたい」というさらなる興味がわき調べていく姿、まさに「探究」がありました。途中で自ら立てたテーマに物足りず、他のことを調べた方が良かったかなと、首をかしげながら取り組む様子もありました。そこでテーマを変えるのも、そのまま続けるのも、生徒の判断で探究を進めました。
○クロージングセレモニーの中では、3年生が修学旅行の様子も「報告」として、有意義な1泊2日の様子を伝えました。
○学習成果交流会を終え、成長した生徒の様子を感じる1日となりました。

情報モラル教室

11月12日(金)



北村山視聴覚センターより、講師として田中雄大先生においでいただき、情報モラル教室を体育館で行いました。

全員が、配付されている一人一台端末を持ち、実践をまじえて、情報モラルやセキュリティポリシーについてお話をいただきました。

＜最後の「まとめ」に＞

これからの社会では、ICT機器は必需品

⇒みなさんの夢や目標を実現する道具

「学校」という学びの場でふさわしい使い方を

⇒ルールは「制限する嫌な存在」ではなく「秩序を保つため」

家族・先生との対話を大切に

⇒「よいことも」「よくないことも」たくさん話しましょう。

と全校生に語り掛けてくださいました。

学習成果交流会で、効果を発揮した一人一台端末ですが、使い方によってはプラスにもマイナスにもなる機器であることをあらためて考える時間となりました。

3年生ばくばくバイキング給食

11月18日(木)

体育館にて、給食センターより5名の方においでいただき3年生のバイキング給食を行いました。東根市学校給食センター栄養士さんから、バイキングを行う際のポイントを教えていただき、調理師さんや給食センター所長さんからの話を聞き、ごちそうをいただきました。

<メニュー>

主菜…○「麩(フ)ロシキ」:六田の麩を使用した、麩の穴にカレー味のあんを詰め、油であげたもの

○フライドチキン or ツナのチーズ焼き:どちらか選択

副菜…○ツナサラダ(中華風 or 青じそドレッシング:どちらか選択)

主食…○ちらしずし ○とりうどん

デザート…○ブルーベリータルト 牛乳

最後に厚生委員長細矢侑愛さんが、給食センターの皆さんにお礼を伝え、ごちそうさまをしました。

東根市での給食9年間の思い出が、また一つ加わった1日となりました。



生徒会立ち会い演説会・役員改選

11月19日(金)

令和3年度後期の大富中学校生徒会を引き継ぐ、新たなリーダーを志す2年生、1年生が、堂々と演説を行いました。

全校生は、その演説や今までの活動の様子をみて、生徒会役員にふさわしいと思う人に、信任の票を入れました。

投票箱は、通常の選挙と同じ投票箱を東根市選挙管理委員会からお借りました。数年後には投票権を持つ生徒にとって一票の重みを体験する良い機会となりました。

さて、立候補者は、それぞれが思い描く生徒会を公約という形で演説し、実践に向けどうやっていくのか、真剣に伝えました。今後、新執行部を中心に、3年生の思いを引き継ぎながら、新大富中学校生徒会を築いていきます。

※ 新生徒会役員執行部紹介等は、今後の「桜桃」で行う予定です。



2学期期末テスト

11月25日(木)

2学期の学びのまとめの一つとして、国語・数学・理科・社会・英語の期末テストを行いました。普段の授業の成果を表す重要なテストです。ただ、本校では各教科で単元テストとして範囲を短くしたテストを数回行うことで、積み上げを大事にし、その延長戦としてまとめに期末テストを行っています。次の週には、続々とテストが返却され、成果が出た人、今一歩だった人、様々でしたが努力の跡が見られた結果だったことに間違いはありません。

さくらんぼ環境ISO実践交流会

11月26日(金)

東根市内の小中学校がオンラインでつながり、環境ISOの実践交流会を行いました。本校からは、3年生の鷲浜介さん 堀江智暁さん 鈴木陽人さんが代表として発表を行いました。

普段行っている空き教室の照明を消すことや、トイレ使用後は蓋を閉めること等、特色ある内容として100m花壇、玄関前花壇の整備、アルミ缶回収、ペットボトルキャップ回収、クリーン作戦等の取り組みを発表した後、各校の発表に対して意見の交換を行った際は、質問に分かりやすく返答する姿がありました。最後に今までの活動に加え、カクレトミヨの環境保全の話題にも触れて感想を述べ、交流会は終了しました。



3年生美術（和菓子づくり）

11月30日(火)

3年生美術科特別授業で、講師に「戸田屋正道」の戸田健志先生をお迎えして行いました。

季節感のある暮らしを楽しむ
～和菓子に学ぶ日本の美～
と題して、彩り豊かな和菓子作りを通して日本の文化を学びました。



<活躍の足あと>

☆税についての作文で、3年:管悠南さんが北村山地区税務関係団体協議会長賞を受賞しました。(写真1)

☆YBC読書感想文「本の森たんけん」で、3年:星川華乃さんが入選しました。

☆2年:沓澤魁良さんが、11月12日に、東根市アイデア工作展東根市中学校校長会長賞を受賞した「幼児足踏消毒台」をおおとみ保育園にプレゼントしました。その際、保育園のみなさんが大歓迎のもと贈呈式を行ってくださいました。(写真2)

☆11月20日大富農業カンパニー（沓澤魁良さん、赤塚奏音さん）が郷土 Yamagata ふるさと探究コンテストで優秀賞を受賞しました。(写真3)

(写真1)



(写真2)



(写真3)



御礼:大富農業カンパニーよりラミネーター
をいただきました。

大富農業カンパニーは、大富中学校武道場後方の無人販売所や各地区の文化祭、マルシェなど活動の範囲を広げています。そこで得た収益金で、大富中学校にラミネーター1台を贈呈いただきました。ありがとうございます。大事に使わせていただきます。



※ 大富中学校 Web ページに、「桜桃」をアップしています。完全カラー版です。ご覧ください。

◇ 今後のおもな予定 ◇

12月

- 1日(水) あんしんの日
- 15日(水) 西部地区主任児童委員・大富地区民生児童委員と大富中学校関係職員との懇談会
- 16日(木) 令和4年度大富中学校入学者説明会
- 20日(月)～23(金) 教育相談・三者面談
- 24日(金) 2学期終業式

1月

- 7日(金) 3学期始業式
- 11日(火) 書き初め
- 12日(水) 進路激励会
- 13日(木) 地区英語弁論大会
- 20日(木) 2年生生き方教室
- 21日(金) 英語検定